

予算・決算特別委員会

日時：令和5年6月30日（金）

本会議終了後

場所：第2委員会室

1 重点事業評価シートの依頼・送付について

2 予算・決算特別委員会の審査について

3 その他

予算・決算特別委員会決算審査スケジュール（案）

作業者 月日	議会・予定 決算審査等	特別委員会	正副分科会長	分科会	各委員	
6月22日		予算・決算特別委員会	9月定例会へ向けた 審査の提案			
6月30日	6月定例会最終日	(予算・決算特別委員会) 評価シート要求	9月定例会へ向けた 審査の打ち合わせ			
7月1日~ 10日頃						
7月20日~ 月末頃			9月定例会へ向けた 審査の打ち合わせ			
7月31日						
8月1日						
8月2日	閉会中の常任委員会	評価シート配付				
~8月10日頃				評価シートの 調査、研究	評価シートの 調査、研究	
				評価シートの活用と議会での 調査の仕方について、分科会 ごとに打ち合わせ・勉強会を 行う。		
8月23日	議員連絡会・全員協議会					
8月30日	9月定例会初日		審査、調査で力を入れる事業を いくつか選定し、事務局に報告			
9月1日						
9月13日		予算・決算特別委員会				
9/14,15,19	各常任委員会			各分科会		
9月20日		予算・決算特別委員会				
		分科会の審査において、提言などにつなげるべき事業や内容がある場 合には、20日の全体での会において提言内容をできるだけ固める。 提言書の提出を行う場合は、9月30日の最終日に手交する。				
9月30日	9月定例会最終日					

事業名	議会だより発行経費						区分	継続
所属	議会事務局						会計	一般
決算額（円）	3,642,342円		款項目	1	1	1	決算書頁	
総合計画	施策の柱	7-2	安定的・継続的な市民目線の行財政運営を進める（行財政改革・人材育成・情報公開）					
	施策と内容	3	開かれた市政を推進します					
事業の目的	「開かれた議会」として、広報広聴機能を強化する。					対象者 (ターゲット)	市民	
前年度の課題に対する取組	「開かれた議会」とするため、議会だよりの更なる充実を図る。							
実施結果	計画どおり議会だよりを5回発行し、議会活動の周知を図った。議会だよりは全世帯に配布したほか、島田市ホームページへの掲載や市公式LINEでの配信を行った。							
指標名		当年度の目標値に対する達成状況	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標	しまだ議会だよりの発行回数	A	5	5	5	5	5	5
			5	5	5			
成果指標	市民アンケートによる議会だよりを読む人の割合	B	80%	80%	80%	80%	80%	80%
			—	—	67.8%			
年度		総事業費（見込）	R3年度決算		R4年度決算		R5年度予算	
事業費（千円）		—	3,460		3,642		4,220	
節別内訳	印刷製本費	—	3,460		3,642		4,220	
	その他							
財源内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源		3,460		3,642		4,220	
課題	議会だよりを読む人の割合について、30歳代以下の世代では「全く読まない」人の割合が50%を超えており、若者世代に読まれていない。							
改善点	議会だよりの読者層を広げるため、従来の全戸配布以外の方法による周知が必要である。							

令和5年度 予算・決算特別委員会 事前評価票(個人) (案)

島田市議会

分科会名	総務生活	委員名	
------	------	-----	--

No.	所属	事業名	予算科目
	議会事務局	議会だより発行経費	1款1項1目(議会費)

1.項目別評価

評価項目	評価基準(該当点数に○)	評価	評価点	評価コメント(100字程度)	
必要性	(1) 市民ニーズ	①きわめてニーズが高い 25点 ②ニーズが高い 20点 ③どちらかといえばニーズが高い 15点 ④どちらかといえばニーズが低い 10点 ⑤ニーズが低い 5点 ⑥ニーズが無い 0点	○	15	●●の観点から市民ニーズが一定数あると見込む
	(2) 市が行う必要性	①きわめて必要性が高い 25点 ②必要性が高い 20点 ③どちらかといえば必要性が高い 15点 ④どちらかといえ必要性が低い 10点 ⑤必要性が低い 5点 ⑥必要性が無い 0点	○	25	
達成度・効果	(3) 目標の達成状況	①きわめて成果がある 25点 ②成果がある 20点 ③どちらかといえば成果がある 15点 ④どちらかといえ成果が無い 10点 ⑤成果が少ない 5点 ⑥成果がない 0点	○	10	
	(4) 費用に対する効果	①きわめて効果的である 25点 ②効果的である 20点 ③どちらかといえば効果的である 15点 ④どちらかといえ効果的でない 10点 ⑤効果的と言い難い 5点 ⑥まったく効果的でない 0点	○	15	

2.個人評価総括

評価	
・必要性、生産性それぞれ50点満点	必要性 40
・総合評価について A…良好である B…概ね適正である C…見直しが必要である D…大きな見直しが必要である	
	達成度 25
評価コメント	
総合評価 C	

